

# 自然教育園見ごろ情報

2026年3月12日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」  
をご覧ください  
<https://ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目!

カタクリが  
咲いています!



## カタクリ

雪国に多く、林内に群生する植物。早春の野草として人気があり、乱獲されたため、人家周辺では見られなくなっていました。かつては鱗茎（りんけい）から片栗粉が作られました。現在は多くがジャガイモから作られます。



## シュンラン

春に咲く代表的なラン、春蘭（シュンラン）。里山にも自生し花が比較的大きく、姿が美しいので観賞用に栽培されます。



武蔵野植物園で見られます

## タチツボスミレ

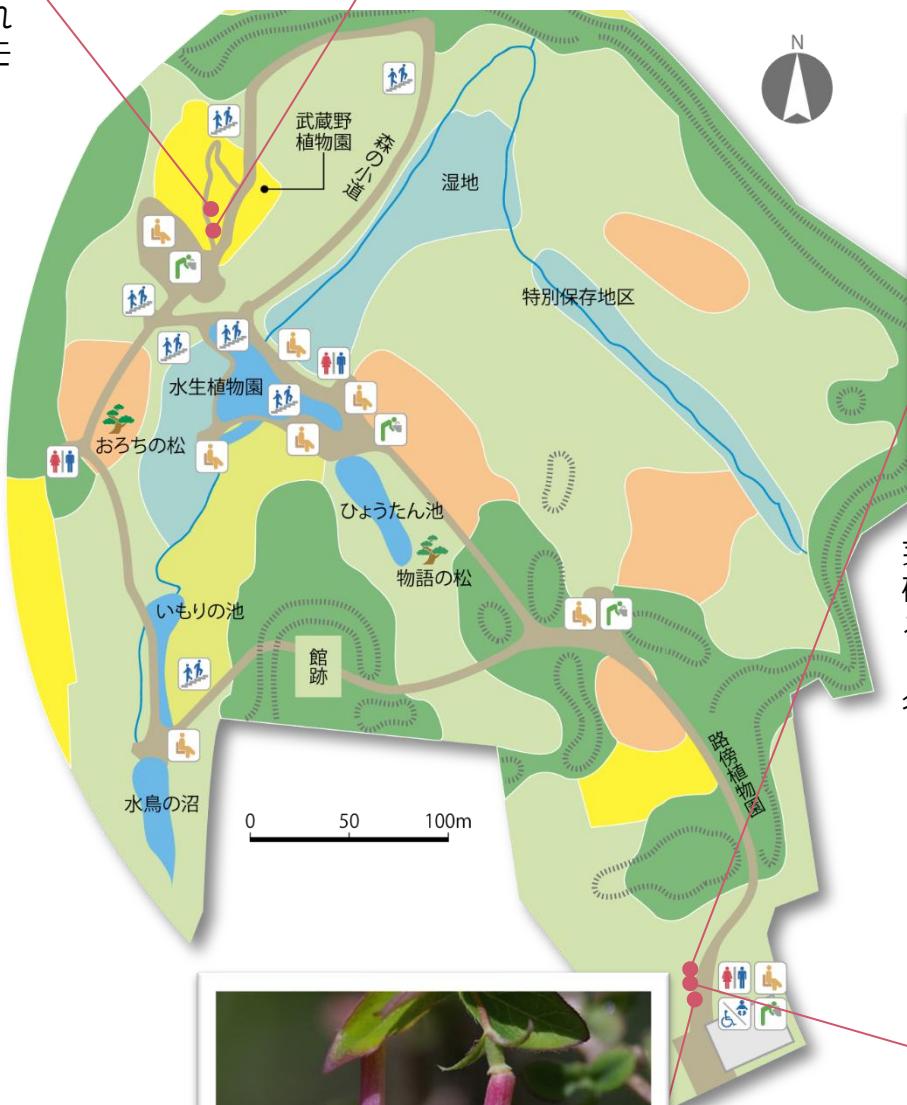
人家近くの道端から山地まで、ごくふつうに生育するスミレです。花の色はふつう薄い青紫色ですが、色の濃淡は変化に富んでいます。



水生植物園や武蔵野植物園で見られます

## キタテハ

暖かい日に、園内をひらひらと飛んで、草の上で翅を広げて日向ぼっこをしている姿を見かけるようになりました。今の時期に観察できるのは、成虫のまま越冬した個体です。



## ヤブレガサ(芽生え)

芽生えた時期の姿が、破れた和傘に似ていることから「破傘（やぶれがさ）」と名前がつけました。



成長した葉 (4月)



路傍植物園や武蔵野植物園で見られます

## バイモ

ユリの仲間で、原産地は中国。薬用の植物として有名で、乾燥させた鱗茎は「貝母（バイモ）」とよばれ、咳止めや止血などに効果があるとされています。観賞用によく栽培されます。別名は「アミガサユリ」で、花の内側に網目状の模様があることによります。



## ウグイスカグラ

ピンク色の花が咲いています。花の付き方がユニークで、小さなラッパが枝にぶらさがっているようにも見えます。



## ムサシアブミ (芽生え)

地面から突き出ているのは、ムサシアブミの芽生えです。やがて大きな葉を広げ、花を咲かせます。こちらも、お楽しみに!

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園